



世界を動かした塩の物語

カーランスキー作 シンドラー絵 遠藤育枝訳 BL出版

今はどこの家にもある塩。でも、昔はたいへん貴重なものでした。古代中国では、製造から値段を決めるまで、国で管理していましたし、ローマ帝国では、兵士たちの給料は、塩で支払われることが多かったそうです。また、塩を使った保存食ができるようになると、長時間の旅が可能になり、国境を超えて、塩や保存食が盛んに取引されるようになりました。塩を自由に動かすことができる人々が、支配力を持っていたのです。塩からみた世界の歴史を、わかりやすく描いた絵本。

